

永井鋼業株式会社

明日を創造するパイオニア



ご案内

概要

法人番号	2140001016541
社名	永井鋼業株式会社（英文名 Nagai Steel Works Ltd.）
役員	代表取締役会長 永井 幸雄 代表取締役社長 永井 浩 常務取締役 酒井 紀雄 取締役 永野 高史
本社及び工場	神戸市西区伊川谷町潤和 1 0 6 0 - 3
第二工場	神戸市西区白水 2 - 1 6 - 7
鉄筋倉庫	神戸市西区伊川谷町潤和 7 9 5 - 1
大阪営業所	大阪市西区京町堀 1 - 1 4 - 3 2 セイケンビル 4 F
設立年月日	昭和 3 5 年 6 月
資本金	4 5,0 0 0,0 0 0 円
事業内容	各種鋼材販売 鋼板加工（シャーリング・溶断・レーザー・開先） 形鋼・棒鋼加工（切断・穴あけ・開先・ショット） ロックボルト 一般建設業 兵庫県知事許可（般 - 30）第117728号
従業員数	4 6 人
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 兵庫支店 三井住友銀行 長田支店 みずほ銀行 明石支店 りそな銀行 明石支店 中国銀行 明石支店 伊予銀行 神戸支店 百十四銀行 明石支店 京都銀行 神戸支店 山陰合同銀行 明石支店 但馬銀行 神戸支店 みなと銀行 明石支店

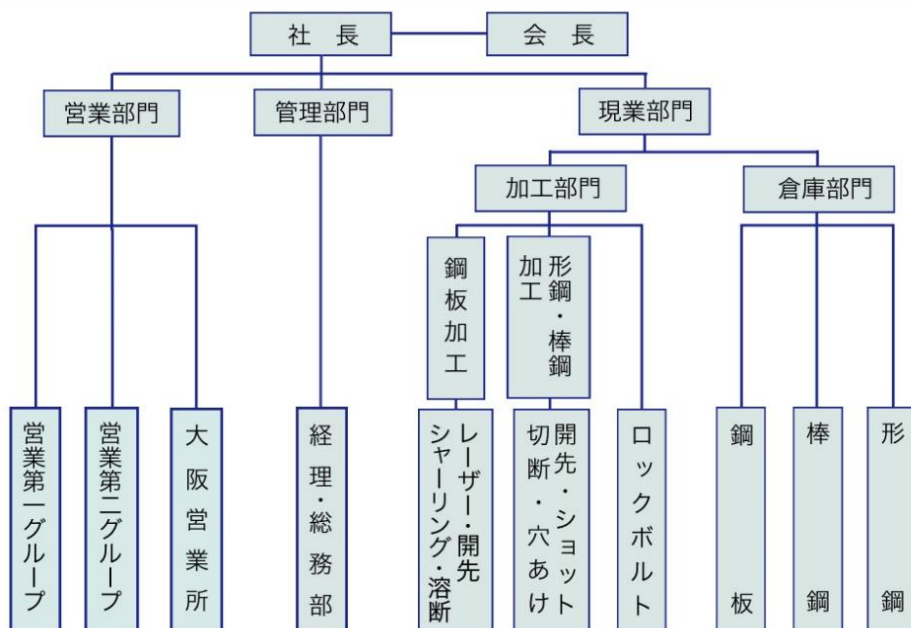
■ 協力会社

社名	神戸鉄鋼運輸株式会社
所在地	神戸市西区伊川谷町潤和 1 0 6 0 - 3
代表者	取締役社長 水島 早苗
設立	昭和 4 4 年 7 月
事業内容	主として永井鋼業株式会社の入出庫及び輸送業務
従業員	5 名
車両	トラック 9 台（1 5 t × 3 台、8 t × 4 台、7 t ユニック × 1 台、4 t × 1 台）

売上高・扱いトン数(令和 7 年度)

売上高	1 4 5 億円
扱いトン数	1 4 7,0 0 0 t

組織図



沿革

昭和10年	創業者永井幸四郎が神戸市兵庫区大開通において永井商店を開業
昭和29年	神戸市長田区東尻池町に移転
昭和35年6月	資本金500万円の永井鋼業（株）に改組、永井幸四郎が代表取締役社長に就任
昭和40年11月	倉敷営業所同倉庫を開設
昭和42年10月	明石営業所同倉庫及び工場を開設
昭和44年1月	永井幸四郎が代表取締役会長に、永井繁が代表取締役社長にそれぞれ就任
昭和48年8月	資本金4,500万円に増資
昭和56年9月	明石営業所内に溶断設備導入
昭和58年2月	永井繁は代表取締役会長に、永井勇が代表取締役社長にそれぞれ就任
昭和62年5月	明石営業所内に鋸切断設備導入
平成元年4月	鉄筋専用倉庫新設
平成元年9月	溶断部門にNC切断機導入、鋸切断部門にコラム開先機導入
平成9年2月	明石第2工場完成
平成9年11月	ロックボルト加工機導入
平成12年1月	旧明石営業所内に新本社ビル完成
平成12年2月	永井勇は代表取締役会長に、栄藤俊一が代表取締役社長にそれぞれ就任
平成15年5月	大阪営業所開設
平成17年11月	レーザー加工設備を導入
平成21年7月	永井幸雄は代表取締役社長に、栄藤俊一が取締役相談役にそれぞれ就任
平成23年9月	レーザー加工機を増設
平成29年11月	永井勇は相談役に就任
平成29年12月	ロックボルト加工機を増設
令和元年9月	鋼板用開先加工機を導入
令和2年4月	大型レーザー加工機を増設
令和5年2月	永井幸雄は代表取締役会長に、永井浩が代表取締役社長にそれぞれ就任

鉄の店

鉄筋（異形棒鋼）は兵庫県下一の販売量を誇ります。

小売・大口幅広く対応させていただきます。

鋼材加工 切断 穴あけ 開先スカラップ等の、御客様のニーズにスピーディに対応します。

J F E 条鋼（株）のロックボルトを加工・販売しています。

取扱い品種

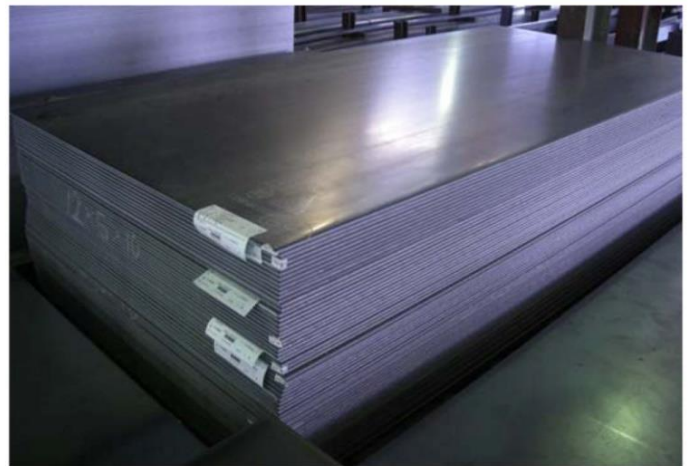
- ▼棒鋼・・・（異形棒鋼・丸鋼・平鋼・角鋼・異形コイル）
- ▼形鋼・・・（H形鋼・山形鋼・溝形鋼・I形鋼）
- ▼軽量形鋼・・・（C形鋼・軽量溝形鋼・デッキプレート・キーストンプレート）
- ▼鋼板・・・（薄中板・厚板・酸洗鋼板・冷延鋼板・表面処理鋼板・縞鋼板）
- ▼鋼管・・・（コラム・ガス管・一般構造用鋼管）
- ▼加工製品・・・（ワイヤーメッシュ・パーメッシュ・溶接フープ・BH・エキスパンドメタル・スプライスプレート・ロックボルト [J F E 条鋼 株]）
- ▼その他・・・（磨鋼材、ステンレス、レール、鋼管杭、鋼矢板、ハイベース、ベースパック）

■ 棒鋼



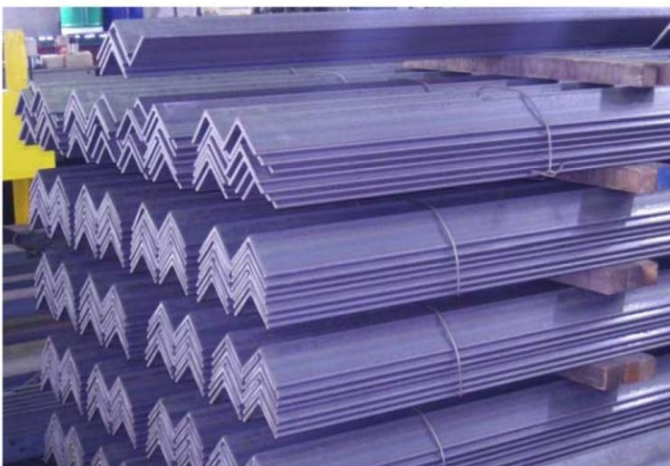
異形棒鋼

■ 鋼板



厚板

■ 形鋼



山形鋼



溝形鋼

🌀 ロックボルト紹介

▶ J F E 条鋼(株)のロックボルトとは

作業性と接着性の問題を解決し、NATM工法に適したロックボルトを開発し、J F E 条鋼(株)水島製造所で一貫製造された異形棒鋼を素材にして、専門の工場が独自の品質管理のもとに加工し、安定供給を行っております。

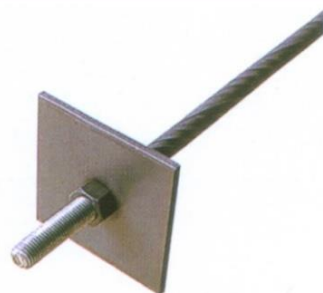
●NATM工法 (New Austrian Tunneling Method)

その支保性能が優れていること、経済的であることおよび既存トンネルを使用しながら補修工事が可能であるうえ、工期を短縮できる特長があり、現在特に注目されている工法

ねじり棒鋼ロックボルト

■特徴

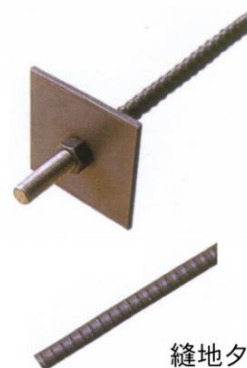
- ・十分な品質管理のもとで一貫製造された異形棒鋼を使用しておりますので、安定した強度が得られます。
- ・独特の形状の異形棒鋼を全体にねじり加工し、安定した降伏耐力を有しております。
- ・フシの高さ、間隔および角度を管理していますので、付着強度が優れています。
- ・ボアホールへの挿入が容易であるなど施工性が優れています。



異形棒鋼ロックボルト／縫地ボルト

■特徴

- ・十分な品質管理のもとで、一貫製造された異形棒鋼を使用しておりますので品質にバラツキが無く安定した強度が得られます。
- ・独特の横フシを採用し、特にフシの高さ、間隔および角度管理していますので、付着強度が優れています。
- ・応力集中を防ぐ目的で丸胴部とフシの交点に曲率をつけ、またフシの両側面に約45度の傾斜をつけていますから疲労強度が優れています。



製造ライン



ロックボルト連続自動加工機

ねじり加工機

本社工場

1 番倉庫

ワイヤーメッシュ、山形鋼、溝形鋼、平鋼、丸鋼、角鋼、角パイプ、C形鋼

3 番倉庫

H形鋼、山形鋼、溝形鋼、コラム、角パイプ、C形鋼、デッキプレート、鋸切断機、コラム開先機

4 番倉庫



薄中板（全てSS400の規格品です）、
厚板（SS400、SN400B、SN490B、
SN490C）、
レーザー切断機、ガス溶断機



鉄筋倉庫

異形棒鋼（SD295A、SD345、SD390）

第二工場



鋸切断機
ロックボルト加工ライン

アクセスマップ



車：大蔵谷ICから西へ10分、伊川谷ICから南西へ5分、山陽電鉄・JR明石駅からタクシーで10分

公共交通機関：山陽電鉄・JR明石駅南出口 南西10番のりば14系統 東河原バス停下車 東へ徒歩3分



永井鋼業株式会社

〒651-2124

神戸市西区伊川谷町潤和1060-3

TEL : (078) 974-5550 FAX : (078) 974-5560

ホームページアドレス : <http://nagai-kk.jp/>

営業時間 8:00~12:00 13:00~17:00